

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	特化型
信託期間	2028年7月10日まで(1998年7月31日設定)	
運用方針	新興経済国等が発行する相対的に高利回りの米ドル建公社債（エマーシング・カンントリー公社債）を主要投資対象とし、分散投資を行います。各国のファンダメンタルズ分析とクレジット・リスク分析に基づく銘柄選定を基本とします。機動的に米国国債にシフトすることによって、パフォーマンスの安定性を高めます。 原則として外貨建資産については為替ヘッジを行いません。 運用の指図に関する権限は、シュローダー・インベストメント・マネージメント・リミテッドに委託します。	
主要運用対象	米ドル建てエマーシング・カンントリー公社債を主要投資対象とします。	
主な組入制限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。	
分配方針	経費等控除後の利子等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、経費等を控除後の利子等収益等を中心に、基準価額水準、市況動向等を勘案したうえで安定した分配を継続することをめざします。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。また、基準価額水準、運用状況等によっては安定した分配とならないことがあります。	

- ファンドは特化型運用を行います。一般社団法人投資信託協会は信用リスク集中回避を目的とした投資制限（分散投資規制）を設けており、投資対象に支配的な銘柄（寄与度*が10%を超える又は超える可能性の高い銘柄）が存在し、又は存在することとなる可能性が高いものを、特化型としています。
- ファンドは、新興経済国等が発行する相対的に高利回りの米ドル建公社債（エマーシング・カンントリー公社債）を主要投資対象としております。エマーシング・カンントリー公社債には、寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い支配的な銘柄が存在するため、投資先について特定の銘柄への投資が集中することがあり、当該支配的な銘柄にデフォルト等の発生があった場合には、大きな損失が発生することがあります。
* 寄与度とは、投資対象候補銘柄の時価総額の合計額における一発行体あたりの時価総額が占める比率または運用管理等に用いる指数における一発行体あたりの構成比率を指します。

運用報告書（全体版）

グローバル・
エマーシング・
ボンド・オープン

愛称：受取物語



- 第322期（決算日：2025年6月10日）
- 第323期（決算日：2025年7月10日）
- 第324期（決算日：2025年8月12日）
- 第325期（決算日：2025年9月10日）
- 第326期（決算日：2025年10月10日）
- 第327期（決算日：2025年11月10日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに謹んで運用経過等をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用 フリーダイヤル	0120-151034
	（受付時間：営業日の9:00～17:00、 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）
お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。	

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落 中 率			
	円			円	%	%	百万円
298期(2023年6月12日)	6,312			10	2.9	97.8	12,961
299期(2023年7月10日)	6,399			10	1.5	98.2	13,084
300期(2023年8月10日)	6,562			10	2.7	98.1	13,312
301期(2023年9月11日)	6,638			10	1.3	98.1	13,375
302期(2023年10月10日)	6,562			10	△1.0	98.3	13,119
303期(2023年11月10日)	6,799			10	3.8	98.1	13,501
304期(2023年12月11日)	6,729			10	△0.9	97.7	13,271
305期(2024年1月10日)	6,740			10	0.3	97.2	13,180
306期(2024年2月13日)	6,990			10	3.9	98.0	13,531
307期(2024年3月11日)	6,985			10	0.1	98.2	13,432
308期(2024年4月10日)	7,261			10	4.1	97.9	13,880
309期(2024年5月10日)	7,398			10	2.0	97.8	14,067
310期(2024年6月10日)	7,418			10	0.4	98.2	14,039
311期(2024年7月10日)	7,714			10	4.1	98.1	14,526
312期(2024年8月13日)	7,161			10	△7.0	97.9	13,414
313期(2024年9月10日)	7,107			10	△0.6	98.0	13,287
314期(2024年10月10日)	7,416			10	4.5	97.8	13,828
315期(2024年11月11日)	7,596			10	2.6	97.9	14,097
316期(2024年12月10日)	7,583			10	△0.0	98.0	14,035
317期(2025年1月10日)	7,875			10	4.0	97.5	14,498
318期(2025年2月10日)	7,641			10	△2.8	97.8	14,012
319期(2025年3月10日)	7,406			10	△2.9	97.9	13,556
320期(2025年4月10日)	7,190			10	△2.8	97.7	13,114
321期(2025年5月12日)	7,281			10	1.4	97.8	13,241
322期(2025年6月10日)	7,273			10	0.0	97.6	13,181
323期(2025年7月10日)	7,440			10	2.4	97.9	13,425
324期(2025年8月12日)	7,650			10	3.0	98.0	13,734
325期(2025年9月10日)	7,693			10	0.7	97.9	13,741
326期(2025年10月10日)	7,997			10	4.1	97.5	14,212
327期(2025年11月10日)	8,069			10	1.0	97.6	14,247

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			騰 落	率		
第322期	(期 首) 2025年 5 月12日	円 7,281		% —	% 97.8	% —
	5 月末	7,215	△0.9		97.4	—
	(期 末) 2025年 6 月10日	7,283	0.0		97.6	—
第323期	(期 首) 2025年 6 月10日	7,273	—		97.6	—
	6 月末	7,385	1.5		97.8	—
	(期 末) 2025年 7 月10日	7,450	2.4		97.9	—
第324期	(期 首) 2025年 7 月10日	7,440	—		97.9	—
	7 月末	7,653	2.9		97.8	—
	(期 末) 2025年 8 月12日	7,660	3.0		98.0	—
第325期	(期 首) 2025年 8 月12日	7,650	—		98.0	—
	8 月末	7,621	△0.4		97.9	—
	(期 末) 2025年 9 月10日	7,703	0.7		97.9	—
第326期	(期 首) 2025年 9 月10日	7,693	—		97.9	—
	9 月末	7,765	0.9		97.8	—
	(期 末) 2025年10月10日	8,007	4.1		97.5	—
第327期	(期 首) 2025年10月10日	7,997	—		97.5	—
	10 月末	8,092	1.2		97.7	—
	(期 末) 2025年11月10日	8,079	1.0		97.6	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

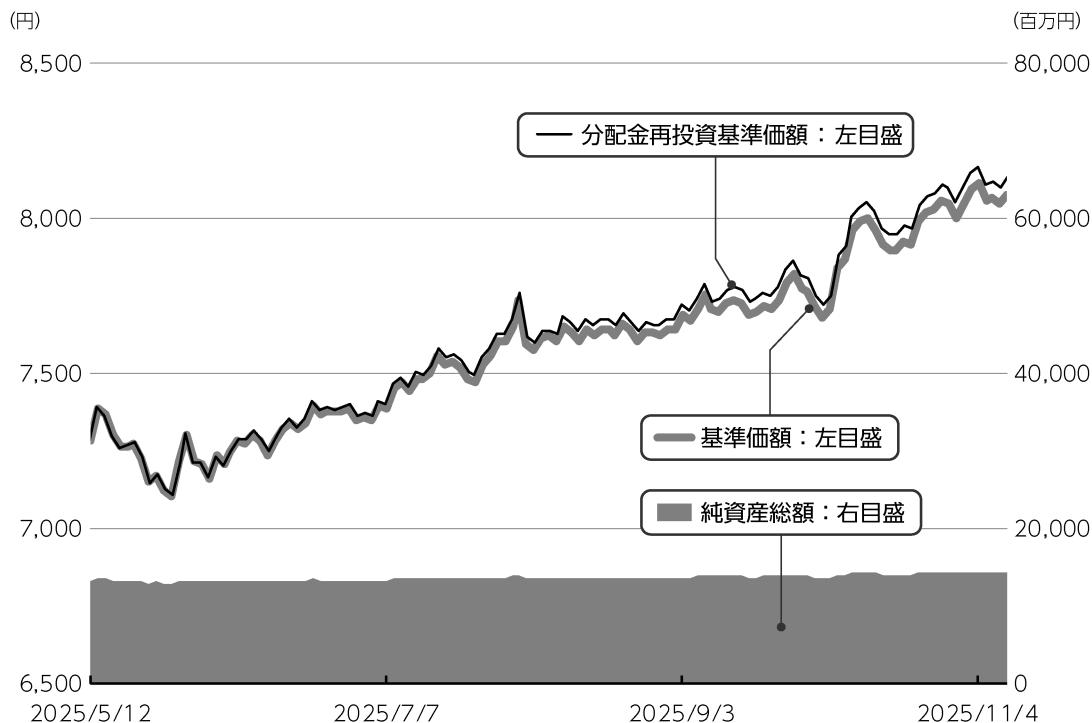
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第322期～第327期：2025年5月13日～2025年11月10日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第322期首 7,281円

第327期末 8,069円

既払分配金 60円

騰 落 率 11.7%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ11.7%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

> 基準価額の主な変動要因

上昇要因

エマージング債券市況が上昇したこと、米ドルが対円で上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

第322期～第327期：2025年5月13日～2025年11月10日

投資環境について

▶ 債券市況

エマージング債券市況は上昇しました。

エマージング債券市場は、米国の利下げ観測の高まりなどを受けて米国金利が低下したことに加え、米国の関税政策を巡る先行き不透明感の後退などを受けてスプレッド（米国国債に対する上乗せ金利）が縮小したことなどから、期間を通

じてみると上昇しました。

▶ 為替市況

米ドルは対円で上昇しました。

米ドルは、一部の米経済指標で米景気の底堅さが示唆されたことや日銀による政策金利の据え置き等を受けて、対円で上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

組入比率

現物債券の組入比率を高位に維持して運用を行いました。

資産配分

米国国債のほか、エマージング債券市場において比較的信用力が高いと考える国の国債を中心に運用しました。

国別配分等

当期間では、パナマ国債の保有を解消した一方、ルーマニア国債を購入しました。

金利戦略

デュレーションについては、当期間を通じて、機動的に水準を調整しました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。
従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第322期 2025年5月13日～ 2025年6月10日	第323期 2025年6月11日～ 2025年7月10日	第324期 2025年7月11日～ 2025年8月12日	第325期 2025年8月13日～ 2025年9月10日	第326期 2025年9月11日～ 2025年10月10日	第327期 2025年10月11日～ 2025年11月10日
当期分配金 (対基準価額比率)	10 (0.137%)	10 (0.134%)	10 (0.131%)	10 (0.130%)	10 (0.125%)	10 (0.124%)
当期の収益	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	2,098	2,118	2,143	2,160	2,185	2,223

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

グローバル経済は、不確実性が高い中でも底堅さを示しています。また、米国の関税政策にもかかわらず、エマージング国による輸出は堅調さを維持し、エマージング経済の好環境につながっています。インフレについては、グローバル全体でデフレーションの傾向は継続していますが、米国の高関税賦課の影響がインフレ再燃の懸念として短期的に表れる可能性はあります。ただし、エマージング国では食品、エネルギー価格の上昇が抑制されていることや中国による継続的なデフレの輸出等を背景に、落ち着いた状態が継続しています。中国におけるデフレ圧力の継続は、貿易障壁が低く、中国との輸出重複率が低いエマージング国にとって恩恵があると考えます。

その他、エマージング国の外貨準備高は積み上がってきており、エマージング国内の流動性をサポートしています。このような流れがエマージング債券市場にとって好材料と捉えられ、エマージング債券ファンドに対する資金フローも回復基調が続いています。外貨建てエマージング債券については、複数の高利回り国に投資機会が存在するとみて、個別要因にも着目しながら厳選投資を行ってまいります。

このような見通しの下、ファンダメンタルズが良好で投資妙味のあるエマージング国の債券を中心に選別的に投資し、米国国債も一部組み入れて運用する方針です。

2025年5月13日～2025年11月10日

1 万口当たりの費用明細

項目	第322期～第327期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	63	0.835	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(38)	(0.498)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(21)	(0.282)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(4)	(0.055)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	1	0.014	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.012)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	64	0.849	

作成期中の平均基準価額は、7,589円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

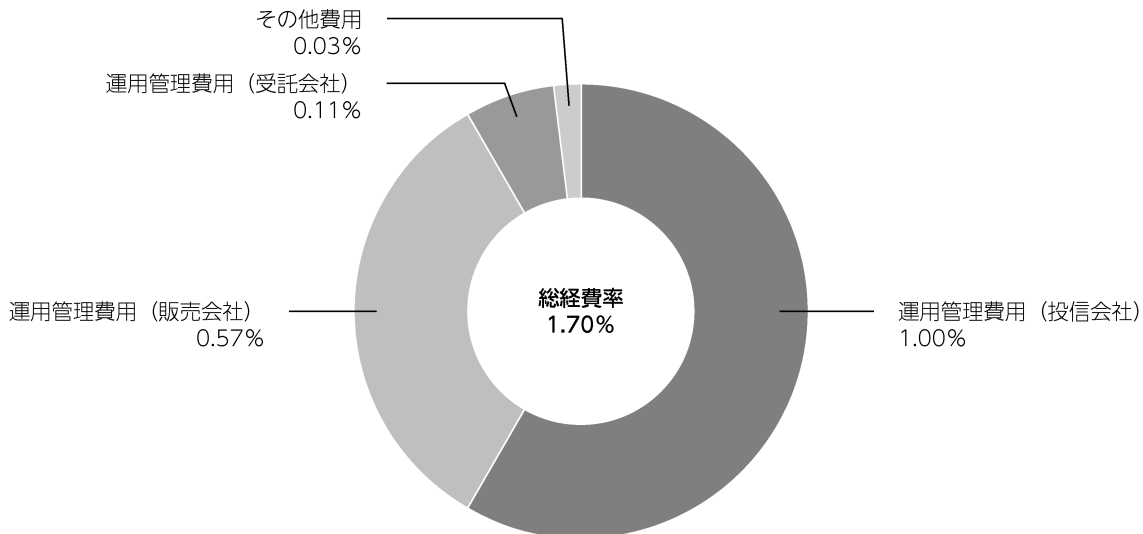
(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.70%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年5月13日～2025年11月10日)

公社債

			第322期～第327期	
			買付額	売付額
外国	アメリカ	国債証券	千アメリカドル 34,967	千アメリカドル 36,950

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

○利害関係人との取引状況等

(2025年5月13日～2025年11月10日)

利害関係人との取引状況

区 分	第322期～第327期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 —	百万円 —	% —	百万円 623	百万円 102	% 16.4

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2025年11月10日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第327期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカドル 91,376	千アメリカドル 90,365	千円 13,909,995	% 97.6	% 31.2	% 72.7	% 22.3	% 2.5
合 計	91,376	90,365	13,909,995	97.6	31.2	72.7	22.3	2.5

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄			第327期末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
	国債証券	2.125 HUNGARY 310922	2.125	1,940	1,665	256,322	2031/9/22
		2.75 CHILE 270131	2.75	2,400	2,357	362,874	2027/1/31
		3.625 SAUDI INTER 280304	3.625	1,339	1,325	204,069	2028/3/4
		3.75 T-NOTE 300531	3.75	6,100	6,122	942,420	2030/5/31
		3.875 T-NOTE 340815	3.875	8,524	8,433	1,298,235	2034/8/15
		4.25 T-NOTE 341115	4.25	8,800	8,939	1,376,093	2034/11/15
		4.25 T-NOTE 350815	4.25	8,750	8,860	1,363,828	2035/8/15
		4.375 T-NOTE 340515	4.375	4,000	4,109	632,640	2034/5/15
		4.5 BRAZIL 290530	4.5	3,986	3,966	610,619	2029/5/30
		4.5 MEXICO 290422	4.5	5,410	5,426	835,301	2029/4/22
		4.875 POLAND 331004	4.875	2,000	2,029	312,453	2033/10/4
		5.5 PERU 360330	5.5	2,746	2,795	430,363	2036/3/30
		5.5 SAUDI INTERNA 321025	5.5	900	953	146,701	2032/10/25
		5.875 SOUTH AFRIC 300622	5.875	950	978	150,559	2030/6/22
		5.875 SOUTH AFRIC 320420	5.875	1,430	1,464	225,367	2032/4/20
		5.875 TURKEY 310626	5.875	1,090	1,080	166,329	2031/6/26
		6 MEXICO 360507	6.0	3,200	3,250	500,309	2036/5/7
		6.125 IVORY COAST 330615	6.125	1,598	1,527	235,139	2033/6/15
		6.25 SOUTH AFRICA 410308	6.25	2,350	2,223	342,234	2041/3/8
		6.5 TURKEY 350103	6.5	1,650	1,624	250,127	2035/1/3
		6.625 BRAZIL 350315	6.625	1,200	1,237	190,479	2035/3/15
		7.125 ROMANIA 330117	7.125	2,550	2,744	422,491	2033/1/17
		7.3 ARAB REPUBLIC 330930	7.3	1,050	1,029	158,488	2033/9/30
		7.375 NIGERIA REP 330928	7.375	2,050	1,957	301,277	2033/9/28
		7.5 COLOMBIA 340202	7.5	2,330	2,477	381,288	2034/2/2
		7.625 ARAB REPUBL 320529	7.625	2,010	2,049	315,486	2032/5/29
		8.5 ARAB REPUBLIC 470131	8.5	1,750	1,609	247,687	2047/1/31
		8.75 ANGOLA REP 320414	8.75	1,780	1,646	253,485	2032/4/14
		9.875 TURKEY 280115	9.875	1,680	1,847	284,355	2028/1/15
		FRN ARGENTINA 350709	4.125	1,300	926	142,577	2035/7/9
FRN ECUADOR 300731	6.9	1,080	1,006	154,898	2030/7/31		
FRN ECUADOR 350731	6.9	3,433	2,699	415,487	2035/7/31		
合	計				13,909,995		

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2025年11月10日現在)

項 目	第327期末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 13,909,995	% 97.3
コール・ローン等、その他	390,631	2.7
投資信託財産総額	14,300,626	100.0

(注) 作成期末における外貨建純資産 (14,223,506千円) の投資信託財産総額 (14,300,626千円) に対する比率は99.5%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=153.93円	1 ユーロ=177.85円	
------------------	---------------	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第322期末	第323期末	第324期末	第325期末	第326期末	第327期末
	2025年6月10日現在	2025年7月10日現在	2025年8月12日現在	2025年9月10日現在	2025年10月10日現在	2025年11月10日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	13,223,153,571	13,510,856,366	13,775,193,951	14,377,941,063	14,383,690,504	14,346,569,812
コール・ローン等	188,241,989	145,360,570	147,555,868	758,945,132	127,130,575	141,726,748
公社債(評価額)	12,871,601,354	13,150,059,180	13,458,652,283	13,447,734,772	13,857,315,756	13,909,995,963
未収入金	—	44,115,000	—	—	181,552,217	80,943,495
未収利息	133,427,777	150,622,312	161,124,385	157,199,656	181,743,626	178,062,823
前払費用	26,466,492	15,734,620	1,270,975	5,637,843	25,905,801	24,115,154
その他未収収益	3,415,959	4,964,684	6,590,440	8,423,660	10,042,529	11,725,629
(B) 負債	41,461,401	84,926,048	40,418,707	636,316,791	171,043,757	98,938,309
未払金	—	43,762,080	—	599,401,237	126,676,020	46,169,610
未払収益分配金	18,125,052	18,046,036	17,952,960	17,862,284	17,771,877	17,656,210
未払解約金	5,840,379	4,807,993	1,827,700	805,988	7,552,600	14,916,490
未払信託報酬	17,447,770	18,259,497	20,581,188	18,197,010	18,990,793	20,140,359
その他未払費用	48,200	50,442	56,859	50,272	52,467	55,640
(C) 純資産総額(A-B)	13,181,692,170	13,425,930,318	13,734,775,244	13,741,624,272	14,212,646,747	14,247,631,503
元本	18,125,052,612	18,046,036,083	17,952,960,868	17,862,284,631	17,771,877,030	17,656,210,177
次期繰越損益金	△ 4,943,360,442	△ 4,620,105,765	△ 4,218,185,624	△ 4,120,660,359	△ 3,559,230,283	△ 3,408,578,674
(D) 受益権総口数	18,125,052,612口	18,046,036,083口	17,952,960,868口	17,862,284,631口	17,771,877,030口	17,656,210,177口
1万口当たり基準価額(C/D)	7.273円	7.440円	7.650円	7.693円	7.997円	8.069円

○損益の状況

項 目	第322期	第323期	第324期	第325期	第326期	第327期
	2025年 5月13日～ 2025年 6月10日	2025年 6月11日～ 2025年 7月10日	2025年 7月11日～ 2025年 8月12日	2025年 8月13日～ 2025年 9月10日	2025年 9月11日～ 2025年10月10日	2025年10月11日～ 2025年11月10日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	63,693,062	57,696,556	65,665,654	57,521,403	62,812,869	64,385,269
受取利息	54,639,164	56,240,300	64,187,635	55,776,056	61,315,299	62,842,801
その他収益金	9,053,898	1,456,256	1,478,019	1,745,347	1,497,570	1,542,468
(B) 有価証券売買損益	△ 43,527,443	280,488,933	351,093,210	54,868,373	514,896,959	100,690,667
売買益	145,479,893	282,057,360	360,141,108	200,391,890	577,147,168	156,513,133
売買損	△ 189,007,336	△ 1,568,427	△ 9,047,898	△ 145,523,517	△ 62,250,209	△ 55,822,466
(C) 信託報酬等	△ 17,777,613	△ 18,605,365	△ 20,912,426	△ 18,506,959	△ 19,567,080	△ 20,195,999
(D) 当期繰越損益金 (A + B + C)	2,388,006	319,580,124	395,846,438	93,882,817	558,142,748	144,879,937
(E) 前期繰越損益金	1,792,284,166	1,768,818,267	2,059,723,606	2,425,199,102	2,488,589,013	3,009,126,819
(F) 追加信託差損益金	△ 6,719,907,562	△ 6,690,458,120	△ 6,655,802,708	△ 6,621,879,994	△ 6,588,190,167	△ 6,544,929,220
(配当等相当額)	(808,913,337)	(805,637,073)	(801,694,788)	(798,032,612)	(794,203,961)	(789,432,048)
(売買損益相当額)	(△7,528,820,899)	(△7,496,095,193)	(△7,457,497,496)	(△7,419,912,606)	(△7,382,394,128)	(△7,334,361,268)
(G) 計 (D + E + F)	△ 4,925,235,390	△ 4,602,059,729	△ 4,200,232,664	△ 4,102,798,075	△ 3,541,458,406	△ 3,390,922,464
(H) 収益分配金	△ 18,125,052	△ 18,046,036	△ 17,952,960	△ 17,862,284	△ 17,771,877	△ 17,656,210
次期繰越損益金 (G + H)	△ 4,943,360,442	△ 4,620,105,765	△ 4,218,185,624	△ 4,120,660,359	△ 3,559,230,283	△ 3,408,578,674
追加信託差損益金	△ 6,719,907,562	△ 6,690,458,120	△ 6,655,802,708	△ 6,621,879,994	△ 6,588,190,167	△ 6,544,929,220
(配当等相当額)	(808,913,337)	(805,637,073)	(801,694,788)	(798,032,612)	(794,203,961)	(789,432,048)
(売買損益相当額)	(△7,528,820,899)	(△7,496,095,193)	(△7,457,497,496)	(△7,419,912,606)	(△7,382,394,128)	(△7,334,361,268)
分配準備積立金	2,994,955,035	3,018,289,398	3,047,121,820	3,061,735,598	3,089,143,604	3,136,350,546
繰越損益金	△ 1,218,407,915	△ 947,937,043	△ 609,504,736	△ 560,515,963	△ 60,183,720	—

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ① 作成期首 (前作成期末) 元本額 18,185,837,431円
 作成期中追加設定元本額 9,993,215円
 作成期中一部解約元本額 539,620,469円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.8069円です。
- ② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は3,408,578,674円です。
- ③ 分配金の計算過程

項 目	2025年 5月13日～ 2025年 6月10日	2025年 6月11日～ 2025年 7月10日	2025年 7月11日～ 2025年 8月12日	2025年 8月13日～ 2025年 9月10日	2025年 9月11日～ 2025年10月10日	2025年10月11日～ 2025年11月10日
費用控除後の配当等収益額	45,915,449円	54,522,481円	62,369,856円	48,049,541円	60,685,927円	56,508,829円
費用控除後・繰越欠損金繰戻後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	—円	—円	28,586,785円
収益調整金額	808,913,337円	805,637,073円	801,694,788円	798,032,612円	794,203,961円	789,432,048円
分配準備積立金額	2,967,164,638円	2,981,812,953円	3,002,704,924円	3,031,548,341円	3,046,229,554円	3,068,911,142円
当ファンドの分配対象収益額	3,821,993,424円	3,841,972,507円	3,866,769,568円	3,877,630,494円	3,901,119,442円	3,943,438,804円
1万口当たり収益分配対象額	2,108円	2,128円	2,153円	2,170円	2,195円	2,233円
1万口当たり分配金額	10円	10円	10円	10円	10円	10円
収益分配金総額	18,125,052円	18,046,036円	17,952,960円	17,862,284円	17,771,877円	17,656,210円

- ④ 信託財産の運用に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し、次に定める率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

信託財産の純資産総額

1,500億円以下の部分 年10,000分の50

1,500億円超2,000億円以下の部分 年10,000分の48

2,000億円超の部分 年10,000分の47

○分配金のお知らせ

	第322期	第323期	第324期	第325期	第326期	第327期
1 万口当たり分配金（税込み）	10円	10円	10円	10円	10円	10円

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

*三菱ＵＦＪアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。